

豊島区の医療が危ない!?

6.22
都議選

都立大塚病院

100床^{近くも}ベッド削減

地元医師
の声



中小規模の病院が
一つ減るようなもの



心筋梗塞、脳梗塞などの救急が受け入れ
られなくなることが心配



都議会の質問・
大塚病院のベッ
ド削減について

背景に大塚病院の独立法人化

すすめたのは「自民・公明・都ファ」

自民・公明・都ファは、大塚病院をはじめ8つ全ての都立病院について、都が直接運営するのをやめてコストカットを進める独立行政法人化（独法化）を強行。なんとコロナのさなかです。その直後、大塚病院はベッドが100床近く減らされてしまいました。

都立病院の役割とは

都民の命を守るために、民間では採算が取れない医療（感染症・周産期・救急・難病など）を東京都が直接責任を持って提供してきました。

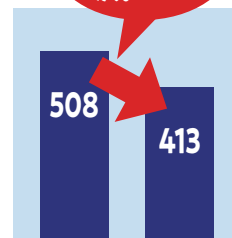
反対したのは、
共産党の
米倉春奈だけ

都立病院を独法化する
議案への各党の態度

共産	自民	公明	都民ファ
反対	賛成	賛成	賛成

(2021年10月都議会)

2割も
減った



大塚病院の
ベッドの数

豊島区に必要なのは医療の充実

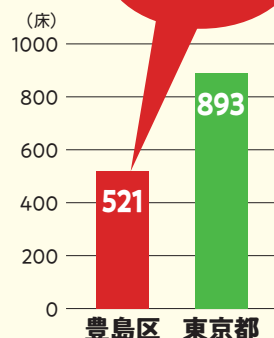


日本共産党

大塚病院を都直営に戻そう

- ベッドを増やし、さらに医療の充実を
- 性暴力被害者のワンストップ支援センターを設置しよう
- 低所得の方に無料・低額での診療の実施を

そもそも
豊島区の
ベッドは少な
すぎる



都内平均の
たった6割

米倉春奈

よねくら はるな

東京都議会議員3期

(豊島区選出)

37歳

要望・声を聞かせてください



大塚病院に
救急車で運ばれ
て助かりました



生まれた子に障害が。
大塚病院で手術し
今では元気です



米倉春奈
公式LINE

2025年初夏号外

発行/新としま社 TEL3554-8090 日本共産党豊島地区委員会の見解を紹介します。

新としま